

当社製RAIDケース RS-EC32-U3R と WesternDigital 社製HDDを 組み合わせてご使用のお客様へ

ラックシステム株式会社

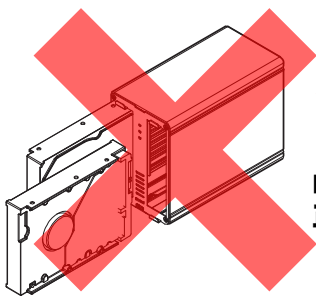
当社製USB3.0 RAIDケース RS-EC32-U3Rに、WesternDigital 社製 Caviar Blueの一部機種を装着してパソコンに接続すると、正常に認識できない現象を確認しています。

●本現象を確認している機種（2011年4月現在）
WesternDigital WD2500AAKX / WD3200AAKX / WD5000AAKX

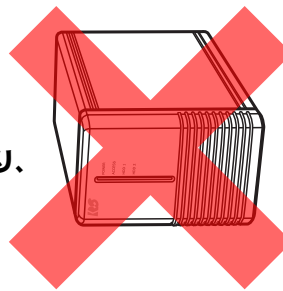
RS-EC32-U3Rは、HDDの規格で定められている最大の厚み(26.1mm)で設計しています。上記HDDは26.1mmより若干薄いため、正常にHDDが装着できたようでも、実際は内部でSATAコネクタが外れていることがあります。

このような現象を回避するため、以下の方法にてご使用いただけますようよろしくお願い申し上げます。

以下は必ずお守りください



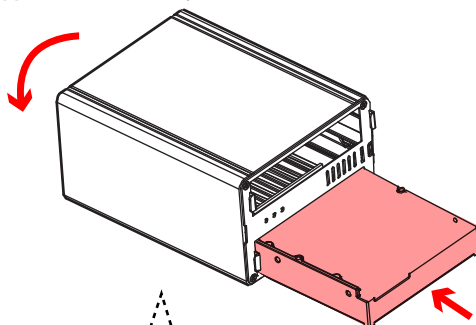
**ケース本体を立てて
HDDを装着しないでください**
HDD接続コネクタの接触不良により、
正常に動作しないことがあります。



**本体をヨコ置きにして
使用しないでください**
HDD接続コネクタに負荷がかかり、
破損する恐れがあります。

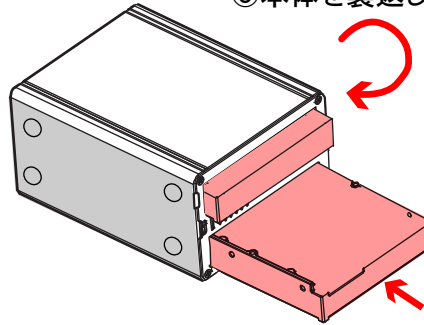
HDDの装着方法

①本体をヨコにします



②下の段にHDDを挿入します

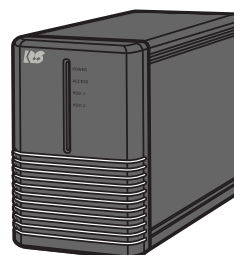
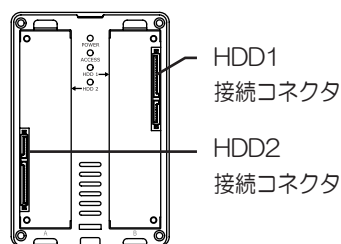
③本体を裏返します



④下の段にHDDを挿入します

⚠ 注意：ハードディスクの装着向き

接続コネクタの位置が
HDD1とHDD2で異なります。
ハードディスクの向きを
確認の上装着してください。



使用時はタテ置きにします